



No. 26

発行
村山市商工会
会長 茨木久弥

平成17年7月15日



いい夏!!

まごころを食べますか

舟峠飯岳を望む ラーメン街道

ラーメン街道

羽州村山ラーメン街道が誕生した。全国区に知名度を高めた最上川三舞所そば街道に次ぐ食の街道。大衆が愛するもう一つのめんのかきまわしは、「村山・食の周遊」の提案でもある。

加盟二十二店舗はそば屋に食堂、居酒屋、道の駅などなど。「サクランボの梅酢漬け」に落ち着いた、共通食材の設定に窮する一因ともなったが、この本業の多彩さが特徴だ。

そしてもう一つ。「羽州」の冠が示す通り、店舗が市東部に集中している点。そば街道は最上川の西側が中心。地理的特徴が、全国区のそば街道との対比において、存在を際立たせる。

本年度、村山市が目指す年間交流人口は三百万人。ラーメン街道が、年間六十万人を誇るそば街道と同等の数字を挙げれば……。皮算用はともかく、その心意気にエールを送りたい。仕掛けなくして賑わいは取り戻せない。

2005 びらやま 徳内まつり

期日	時間	行事
8月21日 (日)	9:00~9:30	徳内神社例祭
	16:00~18:15	汪文徳内ばやし 汪 踊 会
	18:00~21:00	葵睦会神輿渡御
徳内ばやし共演		
8月22日 (月)	9:00~15:30	若二三会おどり屋台
	18:00~21:00	徳内ばやし共演
仮装行列		
8月23日 (火)	18:00~21:00	徳内ばやし共演
		仮装行列

- ◎協賛行事
ゲートボール大会、子供会縄跳び大会
- ◎大露店市
8月21日・22日・23日 13:30~21:30

今年のもらやま徳内まつりの開催日程が、十一年目を迎える大きく変わります。八月二十一日、二十二日、二十三日の三日間が本まつりとなり、昨年まで、昼の部・夜の部の徳内ばやし共演が、夜の部のみとなります。出演団体は、市内内外合わせ二十八団体を数え、過去最高となります。

「祭りが人を変え、人がまちを変え、そして未来が変わる」徳内まつりの役割は大きな意義を持ちます。



徳内ばやし 睦愛會

— 西川町 —

- ◎代表 渋谷 洋子 ◎参加人数 50名
◎結成 平成15年11月



かみのやま 一番組

— 上市市 —

- ◎代表 関根 篤司 ◎参加人数 18名
◎結成 平成17年4月



山形徳内ばやし MIM

— 山形市 —

- ◎代表 滝口 祐幸 ◎参加人数 80名
◎結成 平成15年4月



白鷹太鼓 鷹翔會

— 白鷹町 —

- ◎代表 向田 忠博 ◎参加人数 60名
◎結成 平成15年10月



市外参加団体紹介

平成17年度村山市商工会通常総代会終了!

5月25日(水)、村山市農村環境改善センターにおいて平成17年度通常総代会が開催され、総代・役員・来賓合わせて106名の出席をいただきました。

総代会では、議長に高橋辰雄氏(御光洋印刷社長)が選出され、提出した全議案が原案通り可決承認されました。また、役員を選任では理事に前青年部長の芦野圭輔氏の後任として新青年部長の保科充良氏が選任されました。

主な、事業報告、決算、事業計画、予算の概要は掲載のとおりです。詳しい資料をご希望の方は事務局までご連絡下さい。

また、総代会に先立ち、高齢商工従事者表彰並びに商工従業員表彰、永年勤続職員表彰が行われました。



● 高齢商工従事者表彰受賞者 (敬称略)

小川 三郎 (村山ビジョン自動車整備工場)
 矢口 二夫 (ことぶき美容院)
 竹川 忠子 (竹川酒店)
 鈴木 光男 (すずや釣具店)
 高橋 誉子 (岡たかはし呉服店)
 藤田 美代子 (美容室すずらん)
 佐藤 利雄 (佐藤石油店)
 結城 武美 (網ユーキセツサク)
 高橋 フミ子 (塩原屋)
 結城 アキ (結城酒店)
 深瀬 哲夫 (深瀬八百屋)
 外塚 きくよ (雨外塚十兵衛商店)
 芦野 松雄 (雨芦野燃料店)
 佐藤 タマ (雨甲志うや)
 元木 榮一 (元木製菓)
 石井 和子 (石井商店)

設楽 哲夫 (シタラ印刷)
 竹川 昭男 (竹川酒店)
 平 幸子 (雨種苗タカラ屋本店)
 細矢 武夫 (細矢板金)
 高橋 幸一 (岡たかはし呉服店)
 高橋 美智子 (中央そば)
 高橋 和夫 (高橋架設例)
 瀬野 花子 (瀬野魚店)
 結城 昭英 (結城酒店)
 升川 すえの (升川自動車店)
 小山 ハマ子 (雨小山土建)
 金子 フミ子 (とざわや呉服店)
 東海林 ユキノ (東海林薬店)
 松田 利夫 (松田建具店)
 松岡 朝子 (松岡茶舗)

● 永年勤続職員表彰受賞者

小関 孝子 (勤続33年)
 菊地 健一 (勤続23年)

笹原 有一 (勤続28年)
 松田 多喜男 (勤続23年)

平成16年度の事業概況報告

平成16年度は、経営指導員等が会員のニーズに合わせた個別指導を中心に経営安定のための支援指導や金融関係の相談指導、更には創業等の経営革新指導や消費税法改正に伴う会員を対象にした講習会の開催等、各方面にわたり指導を強化し対応してきました。

また、商業、工業、建設業、サービス業等の各部会関係では、集団指導を重点に各種技術向上講習会の開催や経営安定に関する講習会の開催等を実施いたしました。

更に地域活性化事業として、「むらやま徳内まつり」の開催や姉妹商工会である厚岸町商工会との連携による「第11回厚岸直送かきまつり」の開催、「お買い物券」発行による商業の活性化等、各種事業を実施いたしました。

平成16年度一般会計収支決算書

●収入の部

(単位：円)

科 目	更正予算額	決算額
大 分 類		
1. 補助金収入	42,031,820	42,031,820
2. 会費・手数料収入	31,661,541	31,968,804
3. 指導事業受託料	0	0
4. 前期繰越収支差額	806,513	806,513
合 計	74,499,874	74,807,137

●支出の部

科 目	更正予算額	決算額
大 分 類		
1. 経営改善普及事業指導職員設置費	41,665,938	41,665,938
2. 経営改善普及事業指導事業費	9,195,316	9,168,421
3. 指導事業受託推進費	0	0
4. 地域総合振興事業費	7,228,000	7,172,432
5. 管 理 費	15,961,780	15,678,175
6. 予 備 費	448,840	0
7. 次期繰越収支差額	0	1,122,171
合 計	74,499,874	74,807,137

平成17年度の事業計画

平成17年度は、小規模事業者など商工業に対する支援体制の中心的役割を担うべく、関係諸団体と連携による経営革新や創業支援の積極的な取り組みや会員ニーズに対応するため、情報の提供や経営改善普及事業の実施、更には消費税の相談指導、講習会の開催などを実施してまいります。また、補助金の削減や会費収入の減による財政問題と組織の弱体化が年々深刻さを増している状況に鑑み、会員拡大による組織の強化を更に推進するとともに、平成18年度から始まる広域連携の幹事商工会としての体制を確立し地域経済団体として活動できる組織基盤の強化を図りながら事業を推進してまいります。

〈重点方針〉

1. 会員拡大による組織の強化と交流事業の推進
2. 創業・経営革新支援と経営改善普及事業の指導強化
3. 広域化に向けた指導体制の強化
4. 消費税法改正に伴う指導、相談体制の強化
5. 情報化活用による指導体制の強化
6. 商業等の活性化事業の推進
7. 地域活性化事業の推進

平成17年度一般会計収支予算書

●収入の部

(単位：円)

科 目	本年度予算額	前年度予算額
大 分 類		
1. 補助金収入	40,544,410	42,031,820
2. 会費・手数料収入	33,737,000	31,661,541
3. 指導事業受託料	460,000	0
4. 前期繰越収支差額	1,122,171	806,513
合 計	75,863,581	74,499,874

●支出の部

科 目	本年度予算額	前年度予算額
大 分 類		
1. 経営改善普及事業指導職員設置費	40,902,249	41,665,938
2. 経営改善普及事業指導事業費	9,129,000	9,195,316
3. 指導事業受託推進費	460,000	0
4. 地域総合振興事業費	9,495,000	7,228,000
5. 管 理 費	15,836,580	15,961,780
6. 予 備 費	40,752	448,840
合 計	75,863,581	74,499,874

会長挨拶

茨木久弥



会員の皆様には、日頃から本会運営にご理解とご協力を賜り厚く御礼を申し上げますと共に、依然として低迷を続ける景気の中で、自らの企業運営と地域経済の振興にご奮闘されておられますことに深く敬意を表す次第であります。

さて、5月25日、農村環境改善センターに於いて、平成17年度通常総代会を開催し、全議案とも原案通りご承認いただきました事をまず、ご報告申し上げます。

席上、表彰を受けられました高齢商工従事者の皆様と商工従業員の皆様、誠におめでとうございます。

皆様は、それぞれの立場で永きに渡り仕事に携わって来たわけですが、今後ともご健勝にて益々活躍されますよう心からご祈念を申し上げます次第でございます。

また、長い間、本会の運営と会員の経営安定に寄与された功績により表彰を受けられた商工会職員4名の皆さん、大変ご苦勞様でございました。

本商工会におけます平成16年度の事業報告や平成17年度の事業計画等の内容は総代会資料に詳細に記してある通りですが、大まかに事業報告を申し上げますと、昨年度は本会事業として商業、工業、建設業、サービス業等各部会の講習会、創業及び経営革新に向けた支援指導、金融相談、消費税改正に伴う講習会などを実施し指導体制を強化して参ったところであります。

更に「とくとく徳内お買物券」発行事業や市制施行50周年を記念して開催した第11回「厚岸直送かきまつり」や第10回「むらやま徳内まつり」など、地域の活性化に向けた事業を実施してきた他、新たに設置した「交流人口拡大推進検討委員会」を含め4委員会を設置し、基盤の強化や情報の提供、観光物産の振興などについて実践や検討をして参りました。

今年度の事業計画につきましては、具体的には7項目の重点方針を基に、会員のニーズに合わせた指導の強化や講習会の開催などを実施してまいります。

また、新規の事業としましては友好都市であります厚岸町商工会との「さくらんぼ産地直売による交流会」の開催や、会員同士の交流と親睦を図るための「新春商工会員交流の集い」などを開催し商工会の基盤を強固なものにしてまいりたいと思います。

更に平成18年度から始まります商工会広域連携については、北村山三市一町の拠点商工会として村山市商工会が決定しましたが、北村山管内の幹事商工会としての体制を確立するとともに地域の総合経済団体として更なる精進をして参る所存でありますので、会員の皆様にはなお一層のご支援ご協力をお願い申し上げます。

最後に会員各位のご隆盛とご健勝をご祈念申し上げごあいさついたします。

総代会決議事項

〈提出議案〉

- 第1号議案 平成16年度村山市商工会事業報告並びに収支決算承認について
- 第2号議案 平成16年度労働保険事務組合村山市商工会収支決算承認について
- 第3号議案 村山市商工会運営規約の一部改正について
- 第4号議案 平成17年度村山市商工会事業計画(案)について
- 第5号議案 平成17年度村山市商工会会費賦課徴収(案)について
- 第6号議案 平成17年度村山市商工会収支予算(案)について
- 第7号議案 平成17年度労働保険事務組合村山市商工会収支予算(案)について
- 第8号議案 平成17年度運営資金一時借入金限度額及び取引金融機関の指定について
- 第9号議案 役員を選任について

商工会の広域連携について

県内の全商工会は平成18年4月1日から10エリアの広域連携体制に構築されるが、本商工会は北村山地区管内商工会と「広域連携推進連絡協議会」を組織しその幹事商工会として、広域連携が円滑に実施されるよう諸準備を進めるとともに組織の機能強化や経営革新等の指導を積極的に推進してまいります。

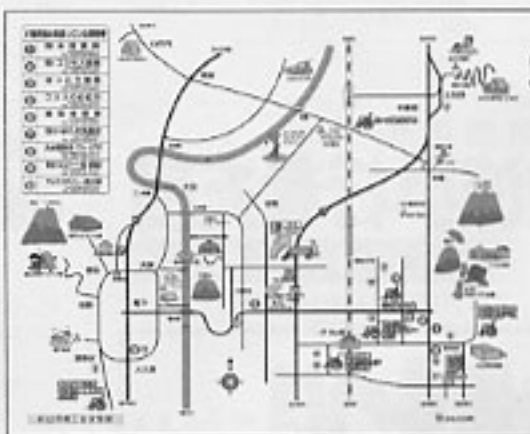
女性部

五月十七日、女性部の通常総会を初の試みで午後六時から開催しました。時間帯が良かったのか初参加の部員も多く、楽しい雰囲気の中、各議事とも原案通り可決となりました。若手後継者等育成事業の一環で、広域連携事業があります。村山地区女性連は三年計画で各地区福祉マップを製作しました。各市町村の福祉施設にそれぞれの部員がお邪魔し、お話を伺いました。施設長さんや家族がご多忙の中、快く応対をしてくれました。カラー刷の立派なマップに仕上がりました。市福祉事務所、文化観光課、福祉センターに設置しておりますので、ご活用いただければ幸いです。十七年からの事業で「バリアフリーを考えた街づくり」に関する調査を行う予定です。

青年部

平成十六年度青年部は、祭りのオリジナルうちわの製作、かきまつりでの出店、女性部と合同での写真コンテストの開催などを行って来ました。今年は一層の地産地消の推進、後継者を鍛えるビジネス化モデル事業を展開していきます。これは村山農業高校生徒とのコラボレーションビジネスで、空き店舗を利用し店舗設計から新鮮野菜の販売までを一挙に行います。何よりも地産地消の運動を展開していくことで、地域経済の景気回復・商店街の活性化・若者の地元定着を図っていきたく考えます。この他にも青年部は結束を図り、昨年引き続き徳内まつりへの協力・商工会の動きに呼応した「かきまつり」での出店応援をしていきたいと考えています。

村山市福祉マップ



『くたく徳内 お買物券』

好評発売中!!

今回も七月一日〜八月三十一日まで開催します。一割増しのプレミアムとWちゃんすとして、厚岸町の特産品や、村山市特産のオリジナルブランドが当たる特典付きです。お客様の市外流出を防ぐと共に、お客様の固定化をはかる絶好のチャンスです。登録店の皆様が一層のルールを遵守しながら、積極的に取り組むことが重要です。あくまでも、登録店の皆様が主役です。

- 換金請求日(一回) 八月一日・九月六日
- 換金日(一回) 八月五日・九月十三日
- Wちゃんす当選者発表 九月七日
- Wちゃんす当選者受付期間 九月七日〜十八日

道端の神・仏

― 大衆は幸せを願い、道端に神仏を置いた ―

信心深い日本人は天然自然・動植物のあらゆるものに神を見出し、仏の心を感じました。それで私達の身の周りには神と仏の混じった有難いものがいっぱいあります。代表的なものを記してみます。

湯殿山

いきます。子ども達は成仏できず賽の河原で父恋し母恋しと石を重ねます。そこへ地獄の鬼がやって来て子ども達をせっかんする。そんな所へ出て来て救ってくれるのが地藏菩薩。

庚申塔(塚)

羽黒・月山・湯殿山は古くから出羽三山として山岳宗教の修験場として有名、そのうち湯殿山は奥の院として尊敬され、遠くまで参拝に行く代わりに道端に置いて朝夕拝む。

弘法大師

全国に大師講が作られ、杖をさした所から清水が湧き出したり、意地悪をした家の畑は石ころだらけになったり庶民の教育者。石碑がなくても人の心の中に弘法様は生きています。

お地藏さん

飢え、病気、娘売りと貧の庶民生活。抵抗力のない子ども達は相次いで死んで

商工会会員の皆様へ

全国商工会 個人情報漏えい 保険制度

(個人情報漏えい保険 団体制度)

制度の特長

団体割引保険料を適用
個人情報保護法にも対応
リスク診断サービスを無料提供

個人情報漏えい保険の概要

全国商工会個人情報漏えい保険制度は、個人情報漏えいした場合の日本国内の損害賠償や事故の解決のために貴社に必要となる費用を補償します。

補償対象とする範囲	保障	補償対象となる内容
賠償請求に関する範囲	法律上の損害賠償責任を負担することによって生ずる賠償	賠償請求金、訴訟費用 弁護士への着手金、鑑定報酬等
事故原因に関する範囲	事業活動のために生じた漏えい	・漏えい防止対策費用、危機管理導入費用 ・危機対応体制整備費用、事故原因調査費用等
ご任意により追加できます。 (オプション) ネットワークの接続設備	コンピュータウィルス等による第三者への漏えいを防止し、当該漏えい防止に必要となる措置	・損害賠償金、訴訟費用 ・弁護士への着手金、鑑定報酬等 (本特約は法人個人等の事業とは関係ありません)

バクーシ・お申込期間・返金期間

バクーシ	お申込期間の保険料額	お申込期間の返金額
A	1000万円	100万円
B	3000万円	300万円
C	5000万円	500万円
D	1億円	1000万円
E	3億円	3000万円

請求期間	請求額	お支払期間
2006年1月1日 ～2006年12月31日	2006年1月1日 ～2006年12月31日	2006年2月1日 ～2006年1月31日
2007年4月1日 ～2007年3月31日	2007年4月1日 ～2007年3月31日	2007年5月1日 ～2007年4月30日

エキスパートを利用しませんか!!

一経営の問題解決に技術の改善に

- ・各分野の専門家(エキスパート)が相談に応じます。
- ・相談料金は無料です。ただし、技術等の指導の際に使用する材料費などは、実費負担となります。

こんな時にご利用ください!

- 店舗の設計・レイアウト
- 食品開発・加工技術について
- 経営の情報化について
- 法律の相談
- 労務管理・社員教育
- 生産・品質管理、ISO 9000取得
- ISO 14001取得について
- ホームページの作成について
- ネットビジネスの促進について
- 接客・販売促進
- 商品開発・マーケティング
- 業務の見直しについて
- その他



一詳しくは、商工会へお問い合わせください。

橘岡商店街 納涼歩行者天国

お化け屋敷

7月30日(土) PM7:00~9:00

本郷まつり

9月中旬

第12回 厚岸直送 かきまつり

10月中旬

商工会へのご意見は 小規模企業振興委員へ

商工会では、会員への円滑な指導を図るため今年度も次の四名の方を「小規模企業振興委員」に委嘱しております。商工会へのご意見、ご要望等がありましたら振興委員にお気軽にご相談ください。

明山 秀一 (備前山製作所)
荒木 秀昭 (御建北社)
佐藤 豊太 (佐藤辰太商店)
松田 一之 (セブンイレブン橘岡新町店)

中小企業者の経営革新を 支援します!

中小企業者が、新製品の開発や生産、新サービスの開発や提供、従来の生産方法をより効率的なものに転換したり、サービスの提供方法を新たなものにしたたりするなど自社にとって新たな取り組みを行い、経営の向上に取り組むためのビジネスプラン(経営革新計画)作成のお手伝いを専門家又は経営指導員等が積極的に支援いたします。お気軽に商工会へご相談ください。

会報に関するご意見・ご感想をお寄せ下さい。
村山市商工会
〒(55) 4311

〈広報委員〉 古澤 龍一
大戸 忠吾・松岡洋一郎
柴田 正信・保科 裕之

また暑い夏がやって来た。商売に精を出す季節でもある。商工会としては、今年も暑くなければ商売にならない業者の奮闘を祈る。そうした願いが今号には込められている。
大戸 記

編集後記

編集後記

編集後記

編集後記

編集後記

事務局職員の異動